

クラブ員各位

新宮ライフセービングクラブ 代表

**平成 24 年度新宮ライフセービングクラブ事業計画について（通知）**

上記標題について別紙のとおり事業計画を作成しましたので、クラブ員の皆様においてはこの旨周知し、年間を通しての円滑な活動をお願いします。

なお、各項目について適宜フォローアップし、それぞれを確実に達成していきたいと思えます。

各項目に対して担当をお願いすることがありますので、担当者は主体的に実行し、各計画の達成にご協力をお願いします。

本事業計画は、現時点における計画を立てることにより計画的活動を行う目的で作成する主旨であり、当該年度内の新たな計画・活動を妨げるものではありません。

# 平成24年度 新宮ライフセービングクラブ 事業計画

## 基本方針

- ・ 新宮海岸における海水浴重溺事故のゼロ更新
- ・ パトロール活動強化のための環境向上
- ・ 人材確保及び人材育成によるパトロール活動の質向上における溺水事故等の予防
- ・ 競技会への積極参戦による技術・体力の向上

## 1. パトロール・練習における設備・資器材の拡充

- ① コンテナ資器材庫の整備 ⇒ 地主・関係団体・業者との調整(～6月)、維持管理体制の確立
- ② レスキューボードの増強 ⇒ 新規1本を助成 or 購入(～7月)
- ③ ボードスタンドの導入 ⇒ 新規4本を購入(～7月)
- ④ アクアパックの整備 ⇒ 新規6個を購入(～7月)
- ⑤ 資器材の維持・管理 ⇒ パトロール開始までに資器材目録の作成・更新・管理(通年)

## 2. 活動費・資器材購入費のための資金調達

- ① 新宮町助成金 ⇒ 事業計画書・申請書等の提出、実績報告等の提出(年度末)
- ② 財団等助成金・賛助協力団体 ⇒ 助成団体・スポンサー等を模索・検討(通年)
- ③ 事業収入の増大 ⇒ 新緑祭・まつり新宮等

## 3. 運営体制の向上

- ① JLA 個人会員の義務化 ⇒ メンバー明確化による会費徴収・JLA 個人会員登録・保険加入
- ② 運営体制の再考 ⇒ 会長廃止、事務長指名、役員会、JLA 九州支部との連携
- ③ 規約改正 ⇒ 規約の再考、形骸化している規約を実用化、規約の遵守化

## 4. 人材の確保・育成

- ① 九産大 LSC の設立支援 ⇒ 設立へ向けての支援、協働
- ② 専門学校への勧誘 ⇒ 麻生専門学校・公務員ビジネス専門学校
- ③ 広報の拡充 ⇒ マスコミ・ポスター掲示・WEB サイト・SNS・TV 等による広報
- ④ JLA 資格取得者の拡充 ⇒ 新宮ベーシックの開催(6月)、アドバンス・審判員等の他資格推進
- ⑤ レスキュースキルの向上 ⇒ 競技会の積極参加、各練習会・勉強会の推進
- ⑥ 活動メンバーの確保 ⇒ 新規メンバーフォロー、積極勧誘、WEB による情報共有・提供、月1定例懇親会

## 5. 年間行事計画

- 4月 プール練、会計・監査、新宮町クリーン作戦、新宮町活動助成金申請
- 5月 海練、クラブ内講習会、全日本プール選手権(横浜)
- 6月 海練、新緑祭、ベーシック講習会(新宮)、コンテナ設置、全日本種目別選手権(新潟)、OSC 白浜(和歌山)
- 7月 パトロール、結成会
- 8月 パトロール
- 9月 海練、慰労会、パトロール統計
- 10月 全日本地区予選(愛知)、全日本 LS 選手権(神奈川)、九州 LS 選手権(宮崎)、海練
- 11月 海練・プール練、まつり新宮、ママチャリレース in 秋
- 12月 プール練、ビーチクリーン、忘年会
- 1月 初詣、プール練、ビーチクリーン、新年会、活動統計
- 2月 プール練、ビーチクリーン
- 3月 プール練、JLA 会員更新、決算・予算、ママチャリレース in 春、ビーチクリーン